

平成17年度 新潟市肺がん集団検診成績

新潟地域肺がん検討委員会 新潟県立がんセンター新潟病院放射線科 古 泉 直 也

はじめに

大合併により、以前の報告までは旧新潟市域のものであったが、今回からは新・新潟市域の全住民検診の報告となる。また、旧・新潟市域の住民検診も、保健所から新潟大学放射線科に依頼されていたものが、平成18年度から保健所から保健衛生センターに依頼される形となった。

これまでの旧・新潟市域の検診と新・新潟市域全体の検診を比較検討する。

平成17年度検診成績

平成17年度新潟市肺がん検診の成績は表1-1~3のごとくである。

X線間接撮影による検診では、対象者264,979名中受診者40,868名、受診率15.4%と旧新潟市域とは受診率が格段に高くなっている。比較読影後の最終的な要精検者は2,003名（要精検率4.9%）で、発見肺がんは39例である。このうちX線単独発見肺がんは36名、喀痰発見1名、喀痰X線発見2名であった。

喀痰細胞診では対象者6,750名、容器交付数2,692、E判定6名で、発見肺がんは喀痰のみで1名・喀痰とX線で2名であった。

間接撮影と喀痰細胞診をあわせた発見肺がんは、間接X線発見36名・喀痰発見1名・喀痰X線発見2名で合計39名（10万対95）であった。

発見肺がんの内訳では、臨床病期Ⅰ期24名、Ⅱ期5名、Ⅲ期5名、Ⅳ期3名で、一例ではⅡB~ⅢBとされた症例である（表2）。

考 察

今回は新・（大）新潟市としての初めての報告であり、年次推移は検討できないが、以前の旧新潟市（13年度以降合併があったが）と比較

してみると、合併し始めの時期と肺がん診療ですりガラス肺腺がんが切除されなくなった時期が、重なっているためもあり、比較は困難である。しかし、読影者が異なる地域と一緒の集計であることにより明らかな部分は要精検率が下がっていることはいえる。

ただし、要精検中の肺がんの割合は変わらない。Ⅰ期の割合や腺がんの割合も年次変化の誤差範囲内であり、旧新潟市の読影者も年度ごとに変化があったため、結局は読影者の個性が検診に色濃く反映されるという以外には言いようがない。

ただし、逆に言うと旧新潟市部分は受診率の低い都市型の地域を高い要精検率で行っていたが、郡部と考えられた新たに加わった地域は受診率は高いが発見される肺がんの組成はあまり旧新潟市と変わらないということも考えられる。

旧新潟市でも経年受診者が固定しつつあり、また、新たな新潟市地域でも地域内での経年受診者が固定していた可能性もある。

今後、さらに政令指定都市化、区制施行による検診体制の変化もあり、その中で住民検診がどうあるべきか、様々な検討がなされるであろうと考えられた。

謝 辞

今回の報告も新潟市保健所、新潟市医師会および肺がん読影委員会の全面的な協力により得られたものであります。また新潟市住民検診二次精検に多数の病院のご協力をえました。これらの職員・委員・精検機関等の関係各位の皆様方の御助力に深く感謝いたします。

表1 平成17年度発見肺癌

	対象者数	X線検査				喀痰細胞診			発見方法別肺癌				人口10万対
		受診者数	受診率	要精検者数	要精検率	対象者数	採痰者	D以上	X線	喀痰	X線+喀痰	計	
男性	94,774	13,989	14.8	857	6.1	6,119	2,164	6	20	1	2	23	164
女性	170,205	26,882	15.8	1,146	4.3	631	174	0	16	0	0	16	60
合計	264,979	40,868	15.4	2,003	4.9	6,750	2,338	6	36	0	2	39	95

表2 平成17年度発見肺癌の内訳

	腺癌	扁平上皮	小細胞癌	その他	計
I	18	6	0	0	24
II	2	1	1	1	5
III	3	1	1	0	5
IV	2	0	1	1	4
不明	1	0	0	0	1
計	26	8	3	2	39

表3 年度別成績

年度	対象者数	受診者数	受診率	要精検者数	要精検率	肺癌数	人口10万対	要精検者中の肺癌
1	163,914	23,909	14.6	823	3.4	25	105	3.0
2	163,914	22,062	13.5	1,179	5.3	22	100	1.9
3	173,461	20,701	11.9	753	3.6	11	53	1.5
4	175,614	19,255	11.0	553	2.9	15	78	2.7
5	176,999	18,419	10.4	547	3.0	21	114	3.8
6	179,191	12,193	6.8	559	4.6	18	148	3.2
7	180,246	11,399	6.3	697	6.1	21	184	3.0
8	184,342	12,083	6.6	747	6.2	19	157	2.5
9	140,019	12,152	8.7	759	6.2	21	173	2.8
10	142,753	11,961	8.4	633	5.3	18	150	2.8
11	145,690	13,459	9.2	1,063	7.9	24	178	2.3
12	149,386	13,812	9.2	1,007	7.3	30	217	3.0
13	160,535	15,440	9.6	1,145	7.3	16	104	1.4
14	164,534	15,367	9.3	1,179	7.7	23	150	2.0
15	168,224	15,529	9.2	1,149	7.4	23	148	2.0
16	172,172	15,399	8.9	847	5.5	16	104	1.9
17	264,979	40,868	15.4	2,003	4.9	39	95	1.9

表4 年度別発見肺癌病期

年度	I+0	II	III	IV	不明	合計	Iの割合(%)
9	17	1	1	2		21	81
10	14	0	3	1		18	78
11	17	1	2	3	1	24	71
12	23	4	1	2		30	77
13	13	2	1	0		16	81
14	13	1	6	3		23	57
15	15	3	1	3	1	23	65
16	11	0	2	3		16	69
17	24	5	5	4	1	39	62

表5 年度別発見肺癌組織型

年度	腺癌	%	扁平上皮癌	小細胞癌	他	合計
9	15	71	5	1	0	21
10	11	65	6	0	0	17
11	17	74	3	3	0	23
12	21	72	3	3	2	29
13	14	93	0	0	1	15
14	12	71	3	2	0	17
15	13	59	8	0	1	22
16	11	69	2	3	0	16
17	26	67	8	3	2	39